



令和7年度 12月号 通巻861号

愛媛県立松山東高等学校通信制課程

〒790-8521 松山市持田町二丁目2番12号

TEL 089 (945) 0131・089 (945) 0177

<https://matsuyamahigashi-h-c.esnet.ed.jp>

印刷所 株式会社 松榮印刷所



11月・12月・1月の行事予定

S:スクーリング ×:レポート提出不可
◇:通信制教員不在(レポート提出可能)

11月	27 木	友垣通信12月号・後期受験願発送 レポートS締切日	
	28 金		◇
	29 土		×
	30 日	協力校S (新居浜西・宇和島東)	×
12月	1 月		◇
	2 火	火曜S	
	3 水		
	4 木	レポートT締切日	
	5 金		
	6 土		×
	7 日	協力校S (新居浜西・宇和島東)	×
	8 月		◇
	9 火	火曜S	
	10 水		
	11 木	レポートU締切日	
	12 金		
	13 土		×
	14 日	本校S・生徒総会・生徒会役員選挙	
	15 月		◇
	16 火	火曜S	
	17 水		
	18 木		
	19 金		
	20 土		×
	21 日	協力校S (新居浜西・宇和島東)	×
	22 月		
	23 火	火曜S	
	24 水		
	25 木	友垣通信1月号発送 レポートV締切日	
	26 金		◇
	27 土		×
	28 日		×
1月	12/29～1/3 年末年始休業日		×
	4 日	本校S	

注意!!

レポートの切手は、端までしっかり貼り付けて、提出してください。

後 期 試 験 日 程

日時	1月25日(日) 12:20～	2月1日(日) 12:20～
試験場	松 山 東 高 校 新 居 浜 西 高 校 宇 和 島 東 高 校	松 山 東 高 校 今 治 西 高 校 大 洲 高 校
試験科目	言語文化 文学国語 古典探究 地理総合 歴史総合 日本史探究 世界史探究 数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 体育1 体育2 体育3 家庭総合 草花 ビジネス基礎	科学と人間生活 化学基礎 生物基礎 地学基礎 保健B 音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 論理・表現Ⅰ 情報Ⅰ 農業と環境 簿記 フードデザイン

※12:20までに着席すること。

(12:20～受験上の注意があります。)

※試験当日は、試験勉強のための学習指導はできません。

チェックポイント

- ☐ レポートは合格している。
- ☐ 受験願は1月15日(木)までに提出している。
- ☐ 面接時間数は充足している。
- ☐ 必要な実技テスト及び実習を受けている。
- ☐ 自分の受験する科目、日時、試験会場の確認。
- ☐ 当日持参すべきものをそろえる。

(生徒証、筆記用具、試験に必要な用具等)

※生徒証を作成していない人は、早急にクラス担任に申請し、受領すること。

※運転免許証等の身分証明証は、生徒証の代わりとして認めません。

受験願を期日までに提出しない場合は、定期試験は受けられません。

大切なお知らせ

次の友垣発送(1月号)で、今年度末卒業予定の生徒に向けて大切な書類を送ります。現段階で卒業可能な生徒にしか送りませんので、自分が卒業できるかどうか不安な人は、早めに担任の先生に連絡して、確認してください。また、卒業するために増加単位を考えている人も、早めに担任の先生に連絡して、期日までに申請してください。

後期試験実施計画と留意点

1 ページに掲載されている日程で、後期試験を実施します。「通教生活のしおり」の「試験（テスト）」(p.16～18)及び下記の事項をよく読み、間違いのないようにしましょう。

1 試験に備えて

- (1) 後期試験範囲は、後期レポートの内容全て（体育については第1回も含む）です。返送された合格レポートを科目別に整理し、確認しておきましょう。
再提出になったレポートは、できるだけ早く提出してください。[2(1)、3(2) 参照]
- (2) 後期試験の出題方針が、3 ページ以降に掲載されています。各科目担任の指示に従って学習し、試験に備えてください。

2 受験資格について

- (1) 後期試験範囲のレポートの合格
1月15日(木) 16時までに学校必着で提出し、合格していること。
- (2) 必要面接時間数の充足
1月11日(日)までに充足していること。
- (3) 実技テストおよび実習を受けていること。
 - ・音楽Ⅰ（実技テスト1回）
 - ・書道Ⅰ（実技テスト1回）
 - ・フードデザイン（実習1回）
- (4) 定期試験〔受験願〕の提出
今月号に同封した2枚の受験願に、記入要項に従って必要事項を記入し、1月15日(木) 16時必着で学校へ提出していること。また、定期試験受験科目〔本人控〕にも記入し、各自で保管しておくこと。

※受験願に記入した学校以外での受験は認められません。

(都合により受験する学校を変更したい場合は、1月22日(木) 12時までに連絡すること。それ以降は処理上、認められません。)



3 特別試験について

2月8日(日) 12:20～ 松山東高校

- (1) 定期試験の受験資格がある場合

病気などで定期試験日に受験できない場合は、各試験当日の12:30までに、クラス担任へ、その事情を連絡してください。

特別試験の受験が許可された場合は、「特別試験受験願」が送付されますので、所定の事項を記入し、直ちに提出してください。

- (2) 再提出となったレポートが1月15日(木)16時までに合格しなかった場合

1月29日(木) 16時までに学校必着で提出し、合格すれば特別試験を受験することができます。

4 再試験について

2月15日(日) 12:20～ 松山東高校

定期試験や特別試験において不合格（30点未満）の科目については、再試験を実施します。下記の再試験対策講座に参加し、単位修得を目指しましょう。

5 注意事項

- (1) 欠席・遅刻の連絡について

病気等のやむを得ない事情で欠席または遅刻する場合は、試験開始時刻（12:30）までに（協力校での受験を予定している生徒も）松山東高校へ電話で連絡してください。

（直通電話 089-945-0131、089-945-0177）

30分以上遅刻した場合は、当日の全ての科目を受験できません。

- (2) 12:20から受験上の注意を行います。

- (3) 生徒証を持参し、机の上に置いてください。

- (4) 試験の時間は1科目50分です。2科目以上受験する場合は、連続して受験してください。

最大試験時間は【250分】で、16:40に終了します。

- (5) 答案はHB程度の鉛筆かシャープペンシルで、はっきり書くこと。ボールペン不可。

- (6) 計算機及び計算機付きの文房具の使用は禁止します。

- (7) 通信機能付きの時計は着用できません。

- (8) 学校から筆記用具等の貸し出しはしません。

- (9) 試験中に携帯電話の使用等、不正行為があった場合は、当日受験した科目全ての単位を修得することができません。

- (10) 台風等による警報発令時の措置については、マチコミメール等で確認して下さい。

- (11) 自然災害等で定期試験が延期となった場合、延期した試験を特別試験の実施日に行います。

◇ 再試験対策講座について

再試験を受験する生徒を対象に、以下の要領で個別の学習指導を実施します。

◆令和8年2月8日(日) 9:20～10:50 《場所》視聴覚室

◆令和8年2月13日(金) 14:30～16:00 《場所》視聴覚室

※特別試験の成績が2月13日までに郵送されない場合もありますので、不安な方は本校へ問い合わせてください。



後期試験の出題方針とポイント



後期レポートの内容すべて（体育については第1回～3回レポート）が出題範囲となります。早めに「出題方針とポイント」を確認し、学習を進めておきましょう。特に重要なポイントや注意点は、以下のとおりです。自分が受験する科目については、必ず目を通しておきましょう。

言語文化

【現代文】漢字についてはレポートから出題します。文章問題は、第3回・第6回を復習しておきましょう。

【古文】第1回・第3回・第4回の語句の意味、読み（現代仮名遣いに直す）、現代語訳、内容に関する問題などを出題します。また、文学史（作者名、成立時代、ジャンル）を復習しておきましょう。

【漢文】第2回・第3回の訓読のルール、書き下し文、現代語訳などを復習しておきましょう。

文学国語

漢字や語句の意味については、正確に答えられるようにしましょう。レポートを中心にしますが、答えの丸暗記をせず、「なぜこの答えになるのか」を考えながら復習しておきましょう。解説プリントは、レポートで誤答が多かった問題を取り上げて解説しています。解答を導くための手順や、理解を深めるためのヒントもありますので、テスト勉強に役立ててください。テストを受ける際は、問いに応じた答え方に気を付けて解答しましょう。

古典探究

学習したすべての作品の作者名・成立の時代・ジャンルの確認しておきましょう。（レポート1枚目）

【古文】第2回・第5回・第6回の本文の漢字の読み・語句の意味・内容把握。

【漢文】第3回の書き下し文・語句の意味・内容把握。本文を音読し、現代語訳をよく読んでおきましょう。

地理総合

第1回～第3回のレポートまでまんべんなく出題します。アフリカと東南アジアの地図のどちらかは出ます。必ず復習しておきましょう。環境・エネルギー・人口・食糧問題などもおさえておきましょう。日本についても多く出題する予定です。語句で答えたり、記号で答えたりする答え方にも注意してください。

歴史総合

歴史総合の教科書全範囲からまんべんなく出題します。第1回～第6回のレポートはしっかりと見直しておきましょう。「東アジアの歴史」、「産業革命」、「第一次、第二次世界大戦」、「世界大戦後の世界とグローバル化」などが特に大切です。復習しておいてください。直前になって広い範囲を見直すのは難しいと思うので、早い時期から少しずつ学習を積み上げていくようにしましょう。誤字、脱字にはくれぐれも注意し、正しい漢字で解答が書けるよう復習しておいてください。

日本史探究

第1回～6回のレポートから出題します。レポートの問題をよく復習しておきましょう。学習する歴史上の出来事の内容や、その影響などの流れを整理し、つながりを考えながら復習しましょう。また、漢字に注意しておいてください。

資料に関する問題も出題します。教科書にある文字資料、写真、グラフなどを確認しておきましょう。

世界史探究

第1回～6回のレポートからまんべんなく出題します。教科書の記述の問題は必ず復習しておいてください。パクス・ブリタニカからパクス・アメリカナまでの流れ、そして日本の動きに注目して勉強しておいてください。語句で答えたり、記号で答えたりする答え方にも注意してください。

数学Ⅰ

第1回～第6回のレポートから出題します。集合の記号の意味と使い方、命題の真偽と反例、データの代表値・四分位数の求め方、三辺の長さが与えられたときの三角比や 30° 、 45° 、 60° の三角比の求め方は、確実に理解しておきましょう。三角比では、多くの公式があります。覚える努力をし、使い方を練習しておきましょう。

数学Ⅱ

レポートの復習とともに教科書や学習書を用いて演習をしておきましょう。指数・対数、微分・積分の計算については確実に、また、limを使った導関数の求め方や3次関数のグラフ、面積を求める問題などは、求め方をしっかりと確認しておきましょう。

グラフをかく場合はフリーハンドでもかまいません。通る点ははっきり書き込みましょう。

数学A

第1回～第3回のレポートから出題します。平面図形の基礎的な内容、三角形や円の性質、内心・外心・重心の性質、最大公約数・最小公倍数の求め方、ユークリッドの互除法、長さや体積などの単位については、確実に理解しておきましょう。作図については、レポートと同じような形で出題となりますので、コンパスを持ち込む必要はありません。

科学と人間生活

第1回～第3回のレポートからまんべんなく出題します。レポートの問いが解けるようにし、関連する知識や考え方を理解した上で臨んでください。特に各レポートの以下の問いは必ず解けるように練習しましょう。

第1回 ② ⑤ 第2回 ① ② 第3回 ① ③ ④

※定規を持参してください。

化学基礎

第1回～第6回のレポートからまんべんなく出題します。レポートの問いが解けるようにし、関連する知識や考え方を理解した上で臨んでください。特に各レポートの以下の問いは必ず解けるように練習しましょう。

第1回 ② ⑤ 第2回 ① ③ 第3回 ① ⑤
第4回 ① ③ 第5回 ② ③ 第6回 ① ③

生物基礎

第1回～第6回レポートの中で、特に、次の問いを解けるようにしておきましょう。

第1回 ②、④、⑥ 第2回 ①、② 第3回 ③
第4回 ③、④ 第5回 ③、④ 第6回 ①、②

地学基礎

1 太陽と地球の特徴、地層の形成
2 地層からわかる情報
3 古生代、中生代
4 人類の進化、地球環境の変化による生物の変遷
5 日本の自然の恵み、地震による災害と防災
6 地球環境の考え方、人間活動がもたらす自然環境の変化、世界の取り組みと代替エネルギー
レポート1～6より出題します。再度、内容をよく見直して、解答できるようにしておきましょう。

体育1・体育2・体育3

体育理論では、空欄補充問題から多く出題します。ただし、ただ語句を覚えるだけでなく、学習内容をよく理解しておきましょう。

実技種目の問題についても同様に、まんべんなく出題します。道具やコートの名称、ルールなどをよく覚えておいてください。

保健

レポート第1回から第3回までをしっかりと確認しておきましょう。語句選択、語句記入、語句についての説明、論述があります。レポートの問題→解答だけではなく、その逆を問うように設問しているものもあります。誤字脱字がないようにして、漢字、数字もしっかり書けるようにしておきましょう。読み取りにくい字は減点となります。丁寧に書きましょう。

音楽 I

第1回～第3回レポートで扱った【楽典】【西洋音楽史】【歌唱】【総合芸術】【日本音楽】【世界の音楽】を中心に出题します。レポート、教科書、学習書をよく復習しておきましょう。【歌唱】は第2回の『赤とんぼ』から出題します。【日本音楽】は第3回のⅢ、尺八の音の特徴や奏法についての記述を含みます。【日本音楽】の範囲は広いので特によく復習しておきましょう。

美術 I

【記述】レポート1回①、④ 2回②、⑤ 3回①、④から主に出题します。他 常識問題。

【実技】レポートの実技内容をよく読んで練習したりアイデアを練っておこう。

【持ち物】筆記具、鉛筆(Bか2B)、定規(10cm程度)、必要なのは色鉛筆も持ち込み可

書道 I

記述問題は、後期1～3回レポートから出題します。

一回目の「漢字の書・楷書」からは、(1)から(3)。二回目は、「仮名の成立と発達」「仮名の種類」の□□□。三回目は、「漢字仮名交じりの書」「篆刻」全て。また、書道の受講感想などを簡単に書いてもらいます。

英語コミュニケーションⅠ

レポート第1回～第6回の単語、語句選択、並べかえ、空所補充、和訳、英訳の問題を復習しておきましょう。長文問題についてはLesson 6～10を重点的に学習してください。レポートで出題した問題や本文のストーリーをしっかりと頭に入れておきましょう。

また、自由英作文もレポートに出題したものは、繰り返し練習しておきましょう。

英語コミュニケーションⅡ

第1回～第6回レポート

- ・語彙
- ・本文の内容に関する問題(Lesson 6～7、9～10)
- ・空所補充
- ・語句の並べ替え
- ・英作文、和訳
- ・自由英作文

以上を中心に、後期のレポートをすべて繰り返し解き直しておきましょう。

論理・表現 I

レポート第1回から3回まで、繰り返し解いて確認しましょう。各課の読解問題を解くにあたって、文章の構造と英単語・熟語の意味を確認し、問われている箇所のポイントをおさえましょう。文法問題は、空所補充、語句選択、英作、和訳など、まんべんなく出題します。自由英作文の問いも出題するので、まとまった文章が書けるように備えておいてください。範囲が広いので、早目に準備に取りかかりましょう。

家庭総合

次のところを重点的に復習しておきましょう。

- 第1回：朝食の欠食、5大栄養素
- 第2回：緑黄色野菜の定義、野菜の摂取量の目安
調理実習の調理法
- 第3回：胎児への影響、新生児の特徴
- 第4回：契約、悪質商法、インターネットショッピング

情報 I

2回分のレポートとスクリーニングのプリントが出题範囲です。きちんと復習しておきましょう。

論理回路とアルゴリズム(特にフローチャート)、Pythonのプログラムについては理解を深めておきましょう。エクセルの関数についても出題します。

農業と環境

レポートを復習すること。【問題】や《参考》などを必ず確認してください。学習プリントも参考にするとさらによいでしょう。

- ①地産地消 スローフード FAO ハクサイ…科名 特徴
- ②産業革命 化石燃料 バイオマスエネルギー フード・マイレージ ダイコン…科名・特徴
- ③作物の種類 作物の自然分類 発芽条件 光合成と呼吸 蒸散
野菜の分類 ポストハーベスト
- ④気象・天気・天候・気候 土の三相 団粒構造
ジャガイモ…科名 特徴

草 花

レポートを復習すること。【問題】や《参考》などを必ず確認してください。学習プリントも参考にするとさらによいでしょう。

- ①園芸的分類 草花の品質保持 収穫・水あげ・コールドチェーン 一・二年草の切り花の種類と特性
- ②宿根草の種類と特性 球根切り花の種類と特性 花木の切り花の種類と特性 ロックウール栽培の特徴
- ③鉢ものの生産資材と種類 容器・用土・肥料 花鉢ものの種類と特徴
- ④ラン類の種類と特徴 ランの花の構造・生育特性・花名と特徴
花壇用草花の栽培

ビジネス基礎

各回のレポートからまんべんなく出題します。計算問題を出题しますが、電卓持込み不可です。暗算・筆算でできるようにしておきましょう。企業の種類、雇用、売買締結時の文書名、代金決済方法などを覚えておくとい良いでしょう。

簿 記

仕訳は、各回のレポートから出題します。(用語の出題はありません)

帳簿作成は、

- 第1回 仕入帳(売上帳)、商品有高帳
- 第2回 売掛金元帳(買掛金元帳)
- 第4回 決算 を、主に学習しておきましょう。

特に、決算は実務においても1年間の締め切り(まとめ)になります。重要ポイント満載です。

電卓持込み不可です。

フードデザイン

穀類の特徴、牛乳・卵の調理性について。消費期限と賞味期限の比較について。食中毒の3原則と台所の衛生について。和・洋・中の料理の比較とマナーについて、日本料理の特徴について、日常食の作成について。

以上をしっかりと復習しておきましょう。

令和 7 年度 第 63 回 愛媛県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会出場報告

3 年次 濱田 紡 さん

題名 「紡ぐ ～人の間にあるもの～」

10月24日(金)、愛媛県立川之江高等学校で行われた「愛媛県定時制通信制生徒生活体験発表大会」に中予地区の代表として濱田紡さんが出場し、優秀賞を受賞しました。会場の聴衆を引き付けるすばらしい発表でした。

**協力校ホームルーム活動（今治西・大洲）**

今治西高校 HR



大洲高校 HR

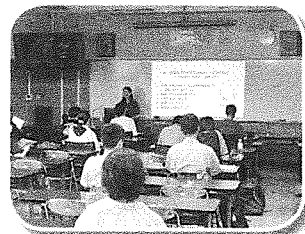
10月12日(日)に協力校でホームルーム活動がありました。今治西高校には18名、大洲高校には14名の友垣が参加してくれました。今治西高校では、自己紹介をしたあと「聖徳太子ゲーム」などをして交流しました。大洲高校では、「防災教育」をして、防災に対する関心を深めました。

進路だより**《進路に関するHR活動が行われました》**

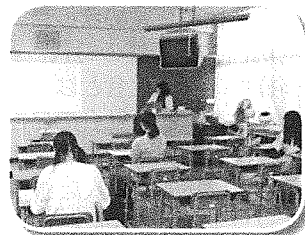
10月14日(火)、2限目に「社会に求められる力とは」「進路研究の進め方」「小論文入門」の3講座に分かれて、進路に関するホームルーム活動が行われました。参加した生徒の感想を掲載します。

1 社会で求められる力とは

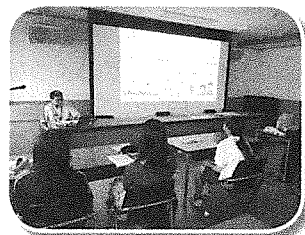
- 配布された資料を見ると、社会に必要なそれぞれの力が自分には今は欠けている、言い方を変えると、まだ成長することができる「力」がたくさんありました。これからの生活で、これらの「力」を少しずつでも強くしたいというモチベーションになりました。
- 今回の授業を通して、さまざまな要素を自分の武器にできるように、日頃から行動することが大切だとわかりました。
- 「感じの良さ」は、「技術」だということに驚きました。言葉遣いや声色、動きなど細かいところまで気を付けてこれからは活かしたいと思いました。

**2 進路研究の進め方**

- 適性診断や自己分析ツールの紹介が興味深かったです。チェックツールのサイトを参考に診断してみたいと思いました。その結果を今後の就職活動の際に役立てたいです。先生の説明はとても分かりやすく、受講して良かったです。
- バイトの求人を見るためにハローワークに行ったばかりだったので、とてもタイムリーな内容でした。「ジョブカフェ」について知ることができ、効果的な利用方法も学べたので、とても良かったです。

**3 小論文入門**

- 小論文とはどのような文章なのか詳しく知ることができて良かったです。また、小論文を書く上で必要な物事の考え方について例を見ながら学ぶことができたのでこれからの参考にしたいです。
- 私は小論文を書くのが苦手で、「がっかり答案」になりがちなのですが、なぜ「がっかり」なのか理解することができました。入試に向けて頑張りたいと思います。

**大学入学共通テスト受験予定者へ 重要!!**

12月10日(火)から、受験票が取得可能になります。共通テスト出願サイトのマイページから各自で取得・印刷してください。大学入試センターから郵送されることはありません。なお、スマートフォン等での画面表示では試験場に入場できませんので、必ず紙に印刷された受験票を試験当日に持参してください。(詳細は『受験案内』p.42～44)

**令和 7 年度
生徒総会**

- (1) 日時 12月14日(日) 5 時間目
(13:30～14:15)
(2) 場所 本校大会議室

- (3) 議事 ①次期生徒会役員選挙
②令和 7 年度生徒会活動報告
③その他

楽しかった運動会

10月26日(日)、松山東高校で行われる最後の運動会が開催されました。多くの参加があり(128名)、大変盛り上がりしました。後期入学生も笑顔でたくさん参加してくれました。結果は以下のとおりです。



通教リレー



ころがせ

運動会の結果

(パネル絵の部)	優秀	体育1
(競技の部)	1位	体育1
	2位	体育2
	3位	体育3



のるかそるか



お知恵を拝借



玉入れ



スイカゲーム

だれもが幸せになるために ～「LGBTQ+の理解を通して」～

人権教育主任より

11月2日(日)、人権・同和教育講演会が実施されました。63名の生徒のみなさんが参加し、愛媛県人権擁護委員である西原司先生のお話をうかがい、「LGBTQ+」について一緒に考え理解を深めました。

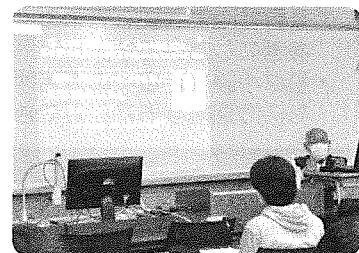
現代は多様性の時代、多様性の社会といわれています。多様性のある社会とは、どんな人でも尊重され、その人らしく生きられる社会のことです。とはいえ、現実にはまだまだ、少数派として世間の誤解や偏見にさらされ、生きづらさを感じている人たちも存在します。いわゆる、「性的マイノリティ」の人たちも、そうした境遇におかれています。

「性」を構成する要素は本当に多様です。まず生物学的な性にはじまり、どのような服装やことば遣いをするかという「性表現」、どのような相手を好きになるかという「性的指向」、自分の性別をどう思うかという「性自認」など、様々な概念が関わりあっており大変複雑なものとなっています。性的マイノリティ、「LGBTQ+」(レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー、クィア、その他)の人たちへの理解は進んできているとはいえ、まだ十分とは言えません。「LGBTQ+」の人たちがどれくらい存在するかは調査によって違いはあるのですが、電通による2015年の調査では、現在の日本で100人中7人が「LGBTQ+」に該当するという結果が出ています。これだけの人が社会から理解されず苦しんでいる恐れがあるのです。性的マイノリティをめぐる課題は、人権を尊重し多様性を認める社会をつくる上で、避けられない課題かもしれません。

多数派の人たちにとって、性的マイノリティの課題は、自分には関係ないことなのではないでしょうか。もし、あるとき、

家族から、あるいは友達から、自分の性に対して違和感がある、と相談されたら、あなたはどうしますか。最初は困惑して、どうしていいかわからないかもしれません。しかし、これほどの悩みを打ち明けてくれたということは、「あなたを信頼している」というメッセージでもあります。まずは「話してくれてありがとう」という気持ちを伝え、相手の話に真摯に耳を傾けましょう。相手を理解し、共感しようとすることは何よりも大切です。打ち明けられた悩みを上手に解決してあげることは難しいかもしれません。しかし心から相手のことを気遣い、寄り添って話を聞いてあげるだけでも、意義のあることなのではないでしょうか。

マザー＝テレサは、『愛』の反対のことばは『憎しみ』ではなく、『無関心』です。』と言いました。「性的マイノリティ」の問題を速いところのできごととは捉えず、みんなが自分ごととして向き合って考える。それこそが偏見のない多様性のある社会をつくる第一歩ではないかと思うのです。



【スクールカウンセラー相談日】

12月… 2日(火)・9日(火)・14日(日)・23日(火)

1月… 6日(火)・11日(日)・25日(日)